

## 令和7年度第12回天童市教育委員会について（報告）

日 時 令和8年2月19日（木）午前10時から11時27分まで  
場 所 天童市教育委員会 第1会議室  
出席委員 松田義彦教育長、工藤昭広委員、村山晴香委員、松村昌子委員、  
大内あゆ子委員  
出席者 松本孝志教育次長兼教育総務課長、伊藤顕吾学校教育課長、  
押野一貴生涯学習課長、森谷英明学校給食センター所長、  
事務局（教育総務課職員）

### 議 事

議第27号 令和7年度教育委員会所管の3月補正予算について  
議第28号 令和8年度教育委員会所管の当初予算について  
議第29号 令和7年度天童市教育委員会小中学校優秀児童・生徒褒賞について  
議第30号 天童市立旧東村山郡役所資料館の設置及び管理に関する条例の一部  
改正について  
議第31号 天童市社会教育委員の委嘱について

### 各課からの連絡

- （1）教育総務課
  - ・小中学校卒業証書授与式及び入学式への出席依頼について
- （2）学校教育課
  - ・天童市いじめ問題対策連絡協議会の開催内容について
  - ・いじめ専門委員会等の開催について
  - ・小中学校感染症の状況について
- （3）生涯学習課
  - ・仮設図書館の利用状況について
- （4）学校給食センター
  - ・今年度の学校給食の提供について

## < 教育長あいさつ >

---

先日開催された管内教育長会議において、県教育事務所より来年度の予算および事業内容について説明があった。特に、算数・数学の学力向上に向けた施策が取り上げられ、詳細が説明された。他市教育長からは、教員不足や学校運営の厳しい状況、生徒数減少など現場の課題について言及があり、地域ごとの学校規模や特性に応じた慎重な検討の必要性が指摘された。

また、2月に開催された県市町村教育委員会協議会総会では、オンライン形式で県教育長との懇談が実施された。その中で、学力向上施策、不登校対策、夜間中学の設置、教員の働き方改革、部活動改革などについて具体的な対応方針が説明され、県教育長よりこれらの課題への積極的な対応を進めていく姿勢が表明された。

本市においても、生徒数減少や学校施設運営の課題を含め、学校環境の改善に向けた取り組みを引き続き進めていきたい。今後も県教育委員会や関係機関と連携し、子どもたちが健全に成長し、学びを深めることのできる環境づくりを進めていく。引き続き御理解と御協力をお願いしたい。

## < 議 事 >

---

議第27号 令和7年度教育委員会所管の3月補正予算について

< 決定する >

### 審議経過

教育次長：国の補正予算により、天童中部小、津山小、山口小、長岡小のLED照明設備工事を前倒して令和7年度予算で対応する。事業は、令和8年度に繰越して実施する。

## < 議 事 >

---

議第28号 令和8年度教育委員会所管の当初予算について

< 決定する >

### 審議経過

教育次長：令和8年度の教育委員会所管総予算額は約33億7,219万円となり、前年度比で約1億7,500万円の減額となっている（伸び率：マイナス4.93%）。主な要因は、小学校費は小学生用タブレット端末更新費用が増額だが、市立図書館リノベーション事業などについて、国の交付金による令和7年度予算へ計上、事業は令和8年度実施とするため。

工藤委員：複式学級指導員は資格を有する方か。

学校教育課長：教員免許を有する方である。

松村委員：ALTの精神面や健康面のサポートは。

学校教育課長：定期的に集まって打合せを行っており、また何かあればその都度相談対応している。

< 議 事 >

---

議第 29 号 令和 7 年度教育委員会小中学校優秀児童・生徒褒賞について

< 決定する >

審議経過

工藤委員：スポーツが多く、芸術文化活動が少ない。内申を集めるときに文化活動等もあげてもらおうよう伝えてはどうか。

教育次長：引き続き学校に働きかけたい。

< 議 事 >

---

議第 30 号 天童市立旧東村山郡役所資料館の設置及び管理に関する条例の一部改正について

< 決定する >

審議経過

生涯学習課長：指定管理者制度から市の直営に戻すため条例改正するもの。

< 議 事 >

---

議第 31 号 天童市社会教育委員の委嘱について

< 決定する >

審議経過

特になし

教育長：その他意見なし。以上で第 12 回教育委員会会議を終了します。